

「2017 年日本文化期間」、「ブラジリア草月第 30 回生け花展」
及び「ガラス細工展」開会式
山田大使挨拶（2017 年 9 月 21 日）

皆様、こんばんは。

ジラ先生をはじめとしたブラジリア草月の皆様、ガラス細工アーティストの
パトリシアさん、会場となっている Casa Park Shopping の皆様、そして全ての
関係者の皆様、

「2017 年日本文化期間」の一環として、「ブラジリア草月第 30 回生け花展」
及び「ガラス細工展」がこのように盛大に開催されることを心よりお祝い申し
上げます。

本年は、ブラジリア草月生け花展の第 30 回目、草月創立 90 周年という節目
の年に当たります。また、連邦議会では、「生け花の日」制定に向けた動きがあ
るとも聞いております。ここブラジルにおいて、日本の伝統文化である生け花
が、これだけ長い間発展し続け続けていることは、ひとえにジラ先生をはじめと
した華道家の皆様の弛まぬ取組の賜であると強く思います。皆様のご尽力に心
から敬意を表します。

そして今年は、国費留学生として女子美術大学で修士課程を修了されたガラ
ス細工アーティスト、パトリシアさんの参加を得ることができたことを喜びた
いと思います。日本の技法を取り入れて作られた、生け花をイメージしたガラ
ス細工作品が、会場をより華やかにしてくれています。

この乾燥したセラードの大地で、生け花がもたらす瑞々しさは、また格別の
ものがあります。特に、日本とは異なるブラジルの素材を使用しているにも拘
わらず、日本的な様式美が表現されており、日伯のハーモニーがそれぞれの作
品に感じられ大変感銘を受けました。是非、これらの素晴らしい作品を存分に
味わって頂きたいと思います。

さて、日本大使館では、8 月～10 月を日本文化期間と位置づけ、今回の展示
会をはじめとして、様々な行事を実施しています。この後も、日本食祭り、陶
芸展、日本映画祭、ブラジリア春祭りなど様々なイベントが企画されています。
是非、こちらにも足をお運びください。

最後に、皆様の活動の更なる発展、本展示会の成功、そしてそれらを通じて
日伯関係がより一層深まることを祈念します。

どうもありがとうございました。